

案内・受付グループ 岩崎

今回の活動では、前回活動で作ることになった①チケット②案内の矢印③プログラムに書く注意事項④消毒の掲示の4グループに分かれて活動しました。木村先生が持っていた劇の本物のチケットを見て想像を膨らませながら、チケット作りをしました。本物のチケットにQRコードがあるのを見て、「携帯でピってするやつや」「これも付いたらお母さんたちわかるんちゃう？」と言い合いながら作っていました。掲示は、職員室で画用紙をもらったり、消毒液の画像を印刷したりするなどの工夫をして、作っていました。

次回:子ども同士で話し合いながら4グループに分かれて製作続けていくので、ご家庭になにか見本となる物があれば是非持ってきてください。



道具グループ 本山

今回は劇遊び会で使う道具の修繕と新しく製作をしていきました。4人グループに分かれて、チーム内でどのように作ったり、修繕をしていくのかを話していく子どもたち。作業が始まると、グループで、「この色じゃないよ!」や「こっこのほう塗っていくね」など話し合いながら進めていっていました。

また、新しく作って道具を作っていくグループでは、前年度の草を見ながら作っていましたが、いざ作って見ると「ちいさかった!」「どうしたらできるかな?」など実際によく観察して作りながら、失敗したときには、「こうしたらいいかな?」グループや周りにいる友達と相談したりして決めていました。

次回は、今回出来なかった部分をさらに作り上げていく予定です。



司会グループ 足立

今回は前回の活動を振り返ってから、オープニング時に保護者に向けて言う『注意事項・約束事』を決めていきました。各自考えてきたものを発表し、どのようなことが必要か、どのようなことであれば言わなくても良いか考え、「携帯をマナーモードにして下さい」「劇の間は喋らないで下さい」等に決まりました。

決まった後は、こすもす・ひまわり組に分かれ実際に言う練習をしました。初めてだったこともあり、タイミングが少しズレたり、早口になってしまったりしていましたが、子ども同士声を掛け合いながら一生懸命練習に取り組んでいました。互いに見せ合いをした後、良かった所や課題点等を出し、次からの練習に活かせるようにしました。



← 決まった内容を皆で言う練習をしています。



← (左)こすもす (右)ひまわり 互いに見せ合います。

年下グループ 木村

今回の活動で何をするか尋ねると「手紙持って行く!」「先生に聞きに行く!」と覚えていた子ども達。どうやって聞きに行くか考えると子どもから「3グループくらいに分かれたら?」との提案があったので、その場で3グループに分かれて各クラスの担任に「劇あそび会でどんなお手伝いをしたらいいですか?」と聞きに行き、メンバー表を渡しました。保育者の補助があれながらも、子どもたちで聞き込みをし、それぞれメモをとったり、言われたことを覚えたりしてもう一度集まってから皆で共有しました。「靴を履かせる」「手遊びをする」「衣装を着せる」等聞いたことを共有すると、前回お手伝いできそうなことであげたこととほとんど一緒の結果に!「できそうやなあ。」と話しながら今回の活動を終わりました。

次回は絵本グループと手遊びグループに分かれて練習しようと思います。

